

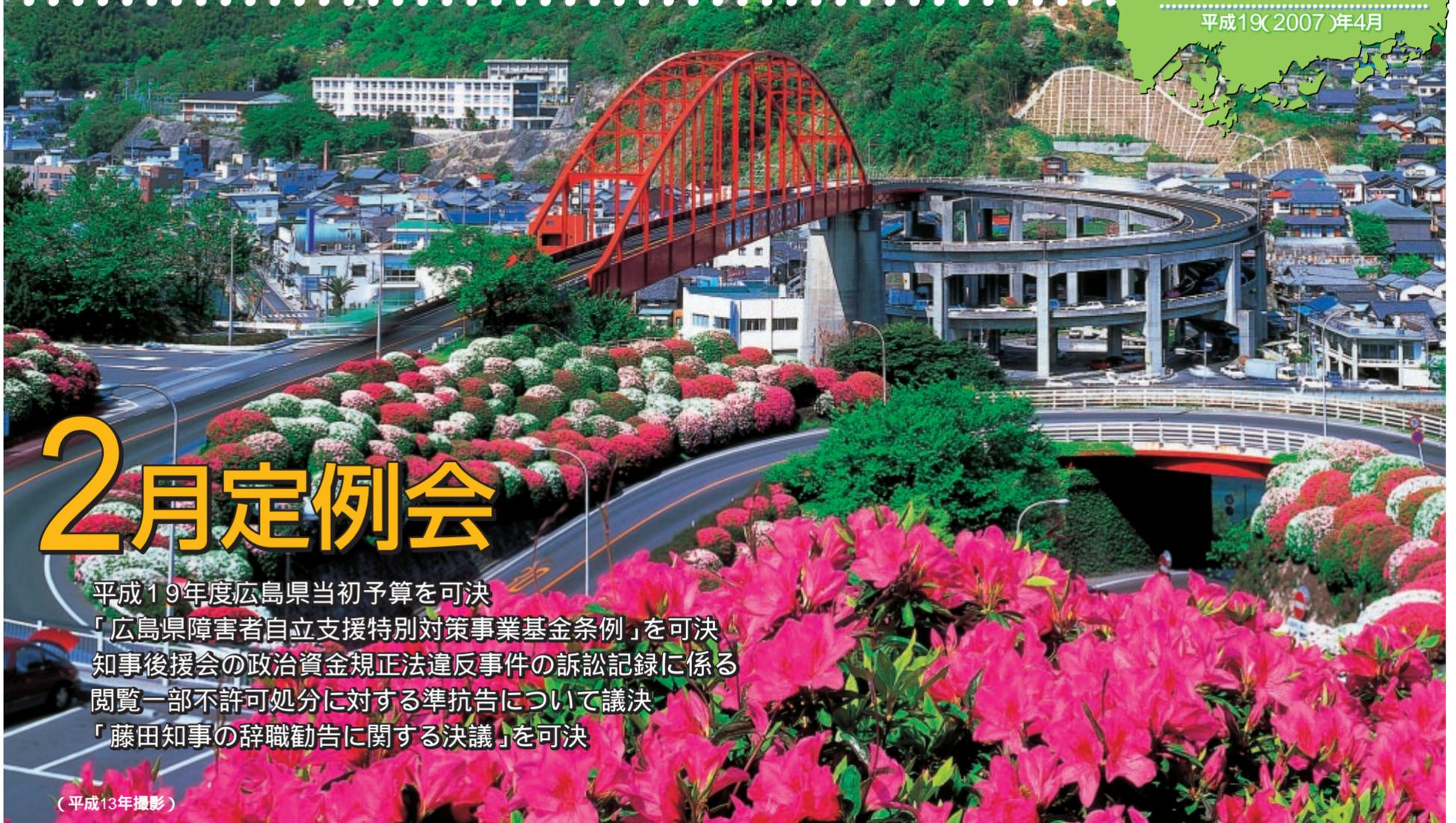
# ひろしま県議会だより

発行 / 広島県議会 編集 / 広島県議会広報委員会

年4回発行

## 第7号

平成19(2007)年4月



## 2月定例会

平成19年度広島県当初予算を可決  
「広島県障害者自立支援特別対策事業基金条例」を可決  
知事後援会の政治資金規正法違反事件の訴訟記録に係る  
閲覧一部不許可処分に対する準抗告について議決  
「藤田知事の辞職勧告に関する決議」を可決

(平成13年撮影)

呉市 音戸大橋

### 議決の状況等

平成19年度当初予算 ...	<b>可決</b>	一般会計1件、特別会計12件、企業会計4件
平成18年度補正予算 ...	<b>可決</b>	一般会計1件、特別会計8件、企業会計4件
条例案 .....	<b>可決</b>	広島県障害者自立支援特別対策事業基金条例案など29件
人事案件 .....	<b>同意</b>	副知事の選任、教育委員の任命、監査委員の選任
その他の議案 .....	<b>可決</b>	工事請負契約(広島港港湾環境整備工事など)の締結についてなど16件
	<b>可決</b>	知事後援会の政治資金規正法違反事件の訴訟記録に係る閲覧一部不許可処分に対する準抗告について
意見書案 .....	<b>可決</b>	地球温暖化対策の一層の推進を求める意見書など3件
決議案 .....	<b>可決</b>	藤田知事の辞職勧告に関する決議

### 議決された主な議案

平成19年度広島県当初予算を可決  
 予算特別委員会を設置して審査した総額9,726億円の一般会計予算をはじめとする平成19年度広島県当初予算を可決しました。

「広島県障害者自立支援特別対策事業基金条例」を可決  
 障害者自立支援対策臨時特例交付金が国から交付されることに伴い、県及び市町が障害者自立支援法に基づく制度の円滑な運用を図ることを目的とする事業を実施するために必要な経費の財源に充てる基金を設置しました。

### 平成19年度当初予算の概要

平成19年度の一般会計当初予算規模は9,726億円で、財政改革への取り組みなどにより平成18年度当初予算に比べ14億9千万円、0.2%の減となり、平成14年度以降6年連続の緊縮予算となっています。

しかし、厳しい財政状況にあっても、広島県総合計画「元気挑戦プラン」に基づく事業については、可能な限り必要な財源を確保するとともに、より一層の施策の選択と集中を図り、重点プログラムの中でも8つの「新展開施策」については、財源を重点配分し、積極的に事業が展開されます。

予算規模	一般会計	9,726億円(前年度対比 △0.2%)
	特別会計	2,766億円(前年度対比 +7.2%)
	企業会計	688億円(前年度対比 △16.9%)

#### 「元気挑戦プラン」と「実施計画」における重点プログラム

I 明日を拓く「人」を育むプログラム	362億円
II 新たな「活力」を創るプログラム	200億円
III 暮らしの「安心」を守るプログラム	243億円
IV 新しい「自治」を築くプログラム	54億円

### 2月定例会日程

2月 9日	本会議 [開会、提案理由説明など]	2月26日~27日	各常任委員会
2月13日	全員委員会 [提案事項の説明など]	3月1日~7日	予算特別委員会
2月15日~22日	本会議 [代表質問、一般質問など]	3月 9日	本会議 [委員長報告、議案の採決など]
2月23日	予算特別委員会		

(平成19年2月9日~3月9日)

### 二月定例会の概要

広島県議会は、二月定例会を二月九日から三月九日までの二十九日間の会期で開きました。

今回の定例会では、平成19年度広島県一般会計予算や、広島県障害者自立支援特別対策事業基金条例、地球温暖化対策の一層の推進を求める意見書などの議案について審議を行い、八十三議案について原案のとおり可決しました。

本会議においては知事後援会の政治資金規正法違反問題や県行財政上の諸課題について、四人の議員が各会派を代表して質問を行ったほか、十二人の議員が一般質問を行いました。平成19年度当初予算については、予算特別委員会を設置し審査したほか、各常任委員会において付託された議案などについて審査・調査を行いました。

最終日には、知事後援会の政治資金規正法違反事件に関する訴訟記録における議員の実名等の開示請求が認められなかったことを不服として、広島地方裁判所に準抗告の申立てを行うことを議決しました。また、「藤田知事の辞職勧告に関する決議」を可決しました。

### 知事後援会の政治資金規正法違反問題等に関する調査会の概要

座長 平 浩介 議員

12月定例会閉会后、3回の調査会を開催しました。

第16回調査会(平成19年1月19日) 派代表者会議において検討されることを要請しました。

知事の政治資金パーティー券の購入・売りさばきに係る質問先及び質問事項を協議し、広島県土地改良事業団体連合会など3団体に質問することとしました。

第17回調査会(平成19年1月31日) 上記3団体からの回答結果について協議し、この結果を議長へ報告するとともに、併せて、百条委員会設置の可否を各

第18回調査会(平成19年3月5日) 元事務局長から調査会に出席できない旨の報告があったことを受け、今後の進め方を検討し、新たな調査項目が生じるか、元秘書等から出席の回答があり次第、調査会を開催することとしました。(県議会のホームページに、各回の概要を掲載しています。)

### 「藤田知事の辞職勧告に関する決議」の要旨

事件が発覚して以来、知事は真相解明と県民への説明責任を果たすべく、真摯に取り組むと何度も表明されたが解明にはいたっておらず、知事の道義的、政治的責任はもはや免れない。よって、再度、知事を辞職されることを勧告する。



# 予算特別委員会における審議の状況 (主な意見・提言)

付託議案の審査結果 平成19年度一般会計、特別会計、企業会計 **可決** (賛成多数)



## 予算特別委員会簿

- 17人
- 委員長 大曾根 哲夫
  - 副委員長 山崎 正博
  - 副委員長 児玉 浩
  - 委員 沖井 純
  - 委員 東 保幸
  - 委員 大井 哲郎
  - 委員 武田 正晴
  - 委員 宮 政利
  - 委員 下原 康充
  - 委員 浅野 洋二
  - 委員 門田 峻徳
  - 委員 辻 恒雄
  - 委員 富野 利明
  - 委員 松浦 幸男
  - 委員 多賀 五朗
  - 委員 林 正夫
  - 委員 窪田 泰三

**【知事後援会の政治資金規正法違反事件について】**  
 事件の発覚以来、県民の政治不信や、県政の混迷が続いており、一刻も早い真相解明が強く求められていること。さらに、元事務局長等への出席要請を含めた知事の積極的な取り組みが引き続き必要であること  
 (東委員、宮委員、下原委員、浅野委員、門田委員、辻委員、松浦委員、多賀委員、林委員、窪田委員、児玉副委員長)

**【財政健全化に向けた取り組みについて】**  
 財政健全化に向け、県の目指す方向性を県民に分かりやすく示すため、事業の見直し内容の情報開示を進め、県民の幅広い合意形成を図らねばならないこと  
 (宮委員)

**【人づくりについて】**  
 新たな成長を生み出す人づくりを積極的に推進する必要があるが、平成十九年度に策定される人づくりにシジョンにおいて、地域社会全体が幅広く協働して取り組むシステムの構築を検討されたいこと  
 (林委員)

**【活動づくりについて】**  
 県の発展のためには、海外との交流を一層促進するとともに、九州も視野に入れた瀬戸内海地域の連携が必要である。また、広島港の機能強化や瀬戸内海の観光振興が求められること  
 (浅野委員、林委員、窪田委員)

**【自治づくりについて】**  
 道州制に向けた県のリーダーシップが求められており、県の進むべき方向を見据え、県全体が丸となった県政の推進が図られるよう、将来の県のあるべき姿について知事の明確な政治姿勢が求められること  
 (東委員、武田委員、児玉副委員長)

**【安心づくりについて】**  
 障害者自立支援法の施行に伴う諸課題に対し、障害者が地域で安心して過ごせる社会の実現に向け、制度改善に係る国への積極的な提案に努めるとともに、市町における負担の地域格差解消に取り組まねばならないこと  
 (大井委員)

**【平和貢献・文化・スポーツ対策特別委員会】**  
 カンボジア復興支援・交流の拠点施設である、カンボジアひろしまハウスの運営に当たっては、NGOなどの主体的な活用が図られるよう、適切な助言・指導を行う必要があること  
 (宮委員)

## 平成19年度新展開施策

(単位:百万円)

<b>人づくり新展開施策</b>	
次世代人材育成	7,000
学力の定着・向上 豊かな心と健やかな体の育成 など	
<b>活力づくり新展開施策</b>	
新産業創造	6,356
新規成長産業の集積とベンチャー企業の創出 企業立地の促進 など	
交流と定住・中山間地域振興	1,136
観光産業の振興 新たな交流・定住の促進 など	
中枢拠点性強化	7,028
中枢・中核都市圏の高次都市機能の強化 広島県の新たな魅力の創出と発信 など	
<b>安心づくり新展開施策</b>	
子育て・高度医療	10,209
子育て支援体制の充実 小児・母子医療体制の確保 など	
環境創造・健康危機管理	964
地球温暖化の防止 廃棄物の減量化・資源化 など	
防災・防犯	2,815
防災・危機管理体制の確保 安全・安心なまちづくり など	
<b>自治づくり新展開施策</b>	
広島型分権改革	930
自己決定の枠組みづくり 新たな広域自治体への転換 など	

## 特別委員会による最終報告の要旨 (知事の処理報告を求める項目)

**合併後の地域づくり対策特別委員会**  
 市町への事務権限移譲は、拙速とならないよう、きめ細かい配慮をもって行うとともに、移譲後のフォローアップと県のスリム化に努めること  
 合併設計計画の進捗状況の把握に努め、市町と十分な連携を図りながら、合併を推進した県の責任として、計画を着実に推進すること  
 団塊世代等をターゲットとした交流・定住の促進について、地域と連携した積極的・効果的な取り組みにより、成果を上げていくこと

**拠点機能強化対策特別委員会**  
 本県が将来の州都を目指すための中枢拠点性を確保するため、広域交通ネットワークや都市圏交通網の早期整備に努めること  
 本県の中枢拠点性の向上を図るため、広島都市圏、備後都市圏における関係自治体等との連携を強化すること  
 広島空港へのアクセスについて、山陽自動車道を中心とした道路ネットワークの充実を図るために必要な整備を実施するとともに、緊急時における代替アクセスの確保に努めること

**次世代育成対策特別委員会**  
 企業における仕事と子育てを両立できる環境づくりや、企業による次世代育成の支援に関する地域貢献の取り組みの促進に努めること  
 産科の医療体制の確保について、国・中国地方各県・市町・広島大学とも十分連携を図り、積極的な取り組みを推進する必要があること  
 家庭・地域における教育を支援する取り組みの充実や学校における道徳教育の充実などを通して、子どもの規範意識を醸成する必要があること

**環境・安全・危機管理対策特別委員会**  
 ひろしまの森づくり事業を実施することは有意義であるが、使途の透明性の確保や効果の検証等が必要であること  
 これまでの公共土木施設の整備水準では、災害による被害の未然防止が困難となっているため、災害復旧工事においても、改良復旧等を検討する必要があること  
 水道送水トンネル崩落事故は住民生活等に多大な影響を与えたため、危機管理の観点から、緊急時の送水確保を検討する必要があること

**産業活力・雇用対策特別委員会**  
 航空機関連産業は、今後成長が見込まれることから、大手航空機関連メーカーと県内中小企業が結びつく機会を設け、すそ野の広い次世代産業として支援すること  
 大学等の教育機関とのネットワークを構築し、本県に優秀な理工系の人材が集まる人材戦略を構築すること  
 新たな総合技術研究所では、研究現場と産業界との緊密な連携を図り、県内産業の振興に貢献できる研究成果を数多く生み出すよう努めること

**平和貢献・文化・スポーツ対策特別委員会**  
 カンボジア復興支援・交流の拠点施設である、カンボジアひろしまハウスの運営に当たっては、NGOなどの主体的な活用が図られるよう、適切な助言・指導を行う必要があること  
 広島厚生年金会館ホールの機能存続について、今後とも広島市の積極的な対応を求めていく必要があること  
 総合型地域スポーツクラブが早期に各地域に設立されるよう、市町を積極的に支援する必要があること

## 常任委員会の動き

2月26日、27日開催

**総務委員会**

**建設委員会**

付託議案及び請願の審査結果  
 補正予算 四件  
 条例案 十件  
 その他の議決案件 二件  
 原案可決(全会一致)  
 継続審査中の請願一件 継続審査  
 新規付託の請願件 不採択

付託議案の審査結果  
 補正予算 七件  
 条例案 二件  
 その他の議決案件 六件  
 原案可決(全会一致)

主な質疑事項  
 市町に対する事務権限の移譲について  
 広島市に対する福祉医療費公費負担事業の見直しについて  
 県の情報システム最適化への積極的な取り組みについて

主な質疑事項  
 工事請負契約における適正な入札と安全性等の確保について  
 将来的発展に関わる重要路線に係る事業の推進について  
 災害復旧に当たっての改良復旧の採用について

**生活福祉保健委員会**

**文教委員会**

付託議案及び請願の審査結果  
 補正予算 二件  
 条例案 十件  
 その他の議決案件 六件  
 原案可決(全会一致)  
 継続審査中の請願一件 継続審査  
 新規付託の請願件 不採択

主な質疑事項  
 栄養教諭の計画的な配置について  
 指導力不足等教員に対する給与処遇のあり方について  
 児童生徒の問題行動に対する学校全体での取り組みについて

**農林委員会**

**警察商工労働委員会**

付託議案の審査結果  
 補正予算 二件  
 条例案 一件  
 原案可決(全会一致)

主な質疑事項  
 ノロウイルス感染症に関する広島かきの風評被害を未然に防ぐ早期の対応について  
 農業の新たな担い手としての農業外企業の参入支援について  
 地域の実情を踏まえた入札・契約制度の改正について

主な質疑事項  
 犯罪の抑止と検挙率向上のための警察官の有効配置について  
 留置される人の人権と事件の真相究明とのバランスをとった留置施設の運営について  
 企業誘致の積極的な展開について

## 可決された意見書

3月9日議決  
 県民福祉の向上のため、国会や関係省庁等に提出し、その実現を図るよう要望しました。

地球温暖化対策の一層の推進を求める意見書  
 真の地方分権社会を実現するための道州制に関する意見書  
 「障害者虐待防止法(仮称)」の早期制定を求める意見書